

バックナンバーはこちら(中小機構四国WEBサイト内)

→<http://www.smrj.go.jp/shikoku/area/089673.html>



【今月号の目次】

- (1) 【卒業企業紹介】・・・P.1
◆株式会社キシモトが安藤百福賞第20回記念特別奨励賞を共同受賞!
- (2) 【認定事業者紹介】・・・P.2
◆有限会社菓匠芝山が西日本放送の番組「ルック」で紹介されました!
- (3) 【イベント報告】・・・P.3
近畿本部主催の食の展示商談会・テックウマルシェに出展しました
- (4) 【施策情報】・・・P.2・3・4
◆平成28年度新連携支援事業の公募を行っています(4/18まで)
◆小規模事業者持続化補助金の公募を行っています(5/13まで)
◆軽減税率対策補助金の事務局WEBページがオープンしました

【卒業事業者紹介:愛媛県】

安藤百福賞 第20回記念特別奨励賞を共同受賞(四国初)！
第20回四国産業技術大賞 革新技術賞 最優秀賞を受賞！

株式会社キシモト

平成23年6月16日 農商工等連携事業計画認定 愛媛県東温市

株式会社キシモトは、「八幡浜港で水揚げされる鮮魚を活用した魚骨の軟化技術による骨まで食べられる干物等の開発・製造・販売」で農商工等連携事業計画の認定を受け、昨年度事業計画期間を終了しました。

同社は昨年1月に日経スペシャル「ガイアの夜明け」で認定商品である骨まで食べられる干物「まるとっと」を紹介された後、立て続けに別の全国放送のテレビ番組で紹介され、一時同社のWEBページに注文が殺到する状況が続きました。この大人気の同商品を開発して健康寿命の延伸に貢献したとして、同社の岸本賢治専務が、共同開発者である愛媛県産業技術研究所の担当者とともに新しい食品の創造開発に貢献した研究者らを顕彰する「安藤百福賞」(*)の第20回記念特別奨励賞を受賞しました。四国からは初の受賞であり、今後一層の研究開発が期待できるとして100万円の研究助成対象にも選出されました。

同社は他にも四国地域イノベーション創出協議会が主催する第20回四国産業技術大賞革新技術賞 最優秀賞を受賞しており、おめでたいことが重なっています。今後は病院や外食産業にととどまらず、宇宙食への活用も検討しているとのことで、骨まで食べられる干物の進化はまだまだ続きそうです。

【株式会社キシモトのWEBサイト】 <http://www.kishimoto-web.com/>
※カップヌードルの開発者である安藤百福が1996年に創設。

骨まで食べられる干物「まるとっと」
あじ・みじん味
1尾324円
(税込・送料別)
通常の干物の40倍のカルシウムを摂取可能!



2015年度食創会 第20回 安藤百福賞表彰式

主催：安藤スポーツ・食文化振興財団 後援：文部科学省



3月9日に表彰式に臨む(株)キシモトの岸本賢治専務(受賞者3人のうち一番右手前。他は左奥から愛媛県産業技術研究所食品産業技術センター長平岡芳信氏、えひめ産業振興財団専門員藤田雅彦氏)

【認定事業者紹介：香川県】

西日本放送の番組「ルック」で紹介されました！

有限会社菓匠芝山

平成27年10月15日 地域資源活用事業計画認定 香川県高松市

高松市内の自社店舗兼工場で和菓子を製造・販売する有限会社菓匠芝山は、「オリーブ葉のパウダーを活用したオリーブ餡とオリーブ餡を使用した和洋菓子の開発・製造・販売」で地域資源活用事業計画の認定を受け事業を進めており、昨年末には自社店舗で認定商品・オリーブ餡大福の販売を開始しました。

中小機構から認定事業者PRの一環として同社を紹介していたこともあり、今月13日の西日本放送(RNC)のテレビ番組「ルック～地域発・輝くカンパニー～」(毎週日曜日 ひる11時45分から放送)で、同社が紹介されました。また、同日に四国新聞の同番組の連動欄でも紹介されています。

今回は菓匠芝山の2代目・鈴木康成社長のおいしいあんこ作りへのこだわりや、和菓子ファンを増やし地域に貢献する目的で月に数回行う和菓子教室の紹介がありました。また、京都で修業後に家業を手伝う(3代目)鈴木晴雄専務が若者に向けて開発した新商品「しまのかおり」などにスポットがあたり、知らない方も一度食べてみたくなるような内容になっています。

同社の商品は高松三越でも定期的に取り扱われていますが、自社店舗は高松駅から西へ車を15分ほど走らせたところにあります。評判のあんこの味を確かめに、ぜひ一度訪れてみてはいかがでしょうか。

【有限会社菓匠芝山WEBサイト】

http://www.geocities.jp/footwork_1/shop/sibayama.htm

有限会社菓匠芝山の自社店舗

香川県高松市香西北町46-2(TEL:087-881-2256)

営業時間:8時～18時

定休日:毎週水曜日(祝日は営業)

香西小学校より北西へ500m、香西寺、万徳寺のすぐ近く

有限会社菓匠芝山の
自慢のあんこを使ったおはぎ平成28年度新連携支援事業の公募を行っています(4/18まで)
補助上限初年度3,000万円・労務費も補助対象

中小企業庁では平成28年度商業・サービス競争力強化連携支援事業(新連携支援事業)の公募を行っています。中小企業者が産学官で連携し、また異業種分野の事業者との連携を通じて行う新しいサービスモデルの開発等のうち、地域経済を支えるサービス産業の競争力強化に資すると認められる取組を支援します。本事業における研究開発に直接従事した者の労務費(原則として本給、賞与、諸手当を含む)も対象となります。

【公募締切】平成28年4月18日(月)17時必着

【補助事業期間】2年度

(事業計画に基づき、連続する2年度にわたり補助金の交付対象とすることを予定しています。

ただし、次年度の補助を保証するものではなく、補助金の交付申請及び交付決定は単年度ごと実施。)

【補助率】補助対象経費の2/3以内

【補助限度額】補助事業あたり 初年度3,000万円以下

(2年度目は原則として初年度の補助金交付決定額と同額が上限)

【四国経済産業局WEBページ】

http://www.shikoku.meti.go.jp/soshiki/skh_b5/2_koubo/160318/160318.html

【問合せ先】

四国経済産業局 産業部 中小企業課 新事業促進室 山内、重岡、本山

TEL087-811-8562

近畿本部主催の食の展示商談会・テックウマルシェに出展しました

中小機構近畿が主催する食の展示商談会「テックウマルシェ」が2月16日(火)にマイドームおおさか(大阪市中央区)において開催され、今年度は北陸から沖縄まで48社が参加、中小機構四国からは認定事業者が5社が出展しました。来場した300名を超えるバイヤーに対して銘々PRを行いました。

展示商談会の成果を高める工夫点として、司会者の質問に答えながらのPRタイム、事前指名制の会場内別ブースでの個別商談に加え、アンケート結果のフィードバックを実施。来場したバイヤーにアンケートで「今後商談につながりそうな出展社」を指名いただき、運営事務局が取りまとめて後日各出展社に連絡しました。また、四国から出展いただいた認定事業者については、百貨バイヤー出身の中小機構四国の専門家が当日ブースチェック、アドバイスを行いました。

四国中央市でこんにやく店を営む株式会社一柳の一柳美枝子社長からは、「個別商談でおつまみこんにやくを提案したが、バイヤーに非常に興味を持ってもらえた。出展ブースで名刺交換したバイヤーの中でも今後につながりそうなところがたくさんあった」、株式会社別子飴本舗の営業担当・明比洋二氏からは「認定事業で開発した『和・チーズケーキいよかん』についてバイヤーから取引の打診があったので、本社に持ち帰って検討したい」など、皆さん様々な成果が得られた様子。

認定事業者に限定した企画を含め、今後も今回のように実りのある展示商談会・販路開拓企画をご紹介しますので、案内メールをお見逃しなく！



インタビューに答える形式で
各社持ち時間5分で自社・商品をPR



株式会社一柳の展示ブースでは
おつまみこんにやくなどをPR

認定事業者名	県	三法種別	主な出品商品
おいし工房	徳島	地域資源	すだち果汁100%
有限会社スエヒロ銀波亭	香川	地域資源	骨付きオリーブ鴨、さぬきうどんセット
株式会社ホリ	香川	地域資源	オリーブエビフライ
株式会社一柳	愛媛	地域資源	おつまみこんにやく
株式会社別子飴本舗	愛媛	地域資源	和・チーズケーキ いよかん

小規模事業者持続化補助金の公募を行っています(5/13まで)

中小企業庁では、日本商工会議所・各県の商工会連合会を事務局として小規模事業者が行う販売促進のためのチラシ作成や、ホームページ作成、店舗改装などの費用を補助する「小規模事業者持続化補助金」の助成対象者を募集中です。お申込みに当たっては、申請者が事業を営んでいる地域を管轄する商工会議所や商工会の確認が必要のため、公募締切に関わらずお早目にお手続きください(商工会議所・商工会の会員でなくても応募可能です)。

【公募締切】平成28年5月13日(金)(締切日当日消印有効)

【問合せ先・公募情報ページ】

◆商工会議所の管轄地域で事業を営んでいる小規模事業者
日本商工会議所
(TEL03-6459-2004)
<http://h27.jizokukahojoikin.info/>

対象となる事業	上限額	補助率
通常の販路開拓	50万円	2/3
雇用増加、買い物弱者対策、海外展開	100万円	
複数の小規模事業者が連携して取り組む共同事業	500万円 (1事業者あたりの補助上限額×連携する小規模事業者数)	

◆商工会の管轄地域で事業を営んでいる小規模事業者

- ・徳島県商工会連合会(TEL088-623-2014) <http://www.shokokai.or.jp/36/3600210000/index.htm#sin18706>
- ・香川県商工会連合会(TEL087-851-3182) <http://www.shokokai-kagawa.or.jp/jizokuka.htm>
- ・愛媛県商工会連合会(TEL089-924-1103) <http://www.shokokai.or.jp/38/3800210000/index.htm#sin18872>
- ・高知県商工会連合会(TEL088-846-2111) <http://www.kochi-shokokai.jp/jizokuka/>

